

貸借対照表

平成23年 3月31日

(単位 円)

資 産 の 部 科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	(12,176,443,860)	(12,076,800,547)	(99,643,313)
有形固定資産	< 9,614,787,446 >	< 9,565,087,121 >	< 49,700,325 >
土地	4,409,558,164	4,409,558,164	0
山林	4,000,000	4,000,000	0
建物	4,509,635,961	4,434,453,620	75,182,341
構築物	414,042,511	452,047,609	△ 38,005,098
教育研究用機器備品	147,790,132	149,331,517	△ 1,541,385
その他の機器備品	13,938,821	16,980,276	△ 3,041,455
図書	69,543,733	61,278,434	8,265,299
車両	5,328,124	194,001	5,134,123
建設仮勘定	40,950,000	37,243,500	3,706,500
その他の固定資産	< 2,561,656,414 >	< 2,511,713,426 >	< 49,942,988 >
電話加入権	2,389,984	2,389,984	0
施設利用権	4	4	0
長期貸付金	4,900,000	1,000,000	3,900,000
減価償却引当特定資産	945,120,000	945,120,000	0
退職給与引当特定資産	775,187,446	775,187,446	0
建設整備準備金引当特定資産	690,241,002	690,241,002	0
ベルナデッタ奨学金特定資産	27,680,024	18,296,024	9,384,000
創立90周年総合募金特定資産	75,698,789	39,056,290	36,642,499
修学旅行費預り資産	40,429,165	40,422,676	6,489
出資金	10,000	0	10,000
流動資産	(871,693,315)	(891,006,941)	(△ 19,313,626)
現金預金	530,771,721	644,413,051	△ 113,641,330
貯蔵品	2,405,000	1,435,000	970,000
補助活動資産	3,392,899	3,727,855	△ 334,956
未収入金	257,558,982	169,342,567	88,216,415
前払金	22,767,314	20,849,097	1,918,217
立替金	3,606,996	2,738,739	868,257
修学旅行費預り資産	51,190,403	48,500,632	2,689,771
資 産 の 部 合 計	13,048,137,175	12,967,807,488	80,329,687

(単位 円)

負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	(1,011,614,920)	(1,166,843,021)	(△ 155,228,101)
長期借入金	289,580,000	418,938,000	△ 129,358,000
退職給与引当金	681,605,755	693,889,012	△ 12,283,257
理事退職給与引当金	0	13,593,333	△ 13,593,333
修学旅行費預り金	40,429,165	40,422,676	6,489
流動負債	(856,400,064)	(745,596,619)	(△ 110,803,445)
短期借入金	137,690,000	137,682,000	8,000
未払金	326,568,089	271,749,445	54,818,644
前受金	287,734,415	239,932,500	47,801,915
預り金	53,217,157	47,732,042	5,485,115
修学旅行費預り金	51,190,403	48,500,632	2,689,771
負債の部合計	1,868,014,984	1,912,439,640	△ 44,424,656

基本金の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
第1号基本金	13,747,140,757	13,308,670,913	438,469,844
第4号基本金	330,000,000	330,000,000	0
基本金の部合計	14,077,140,757	13,638,670,913	438,469,844

消費収支差額の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
翌年度繰越消費支出超過額	2,897,018,566	2,583,303,065	313,715,501
消費収支差額の部合計	△ 2,897,018,566	△ 2,583,303,065	△ 313,715,501

科目	本年度末	前年度末	増減
負債の部、基本金の部 および消費収支差額の部合計	13,048,137,175	12,967,807,488	80,329,687

(注記)

1. 重要な会計方針

(1)引当金の計上基準

徴収不能引当金

未収入金の徴収不能に供えるため、個別に見積もった徴収不能額を計上している。

退職給与引当金

退職給与引当金の額の算定方法は次のとおりである。

退職金の支給に備えるため、短期大学及び法人事務局の教職員にかかわる期末要支給額364,023,391円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累計額と交付金の累計額との繰入調整額を加減した金額を計上している。高等学校以下の教職員にかかわる期末要支給額317,537,364円の100%を基にして大阪府私立学校退職金財団及び京都府私学退職金財団よりの交付金相当額を控除した金額を計上している。

理事退職給与引当金

理事にかかわる理事退職給与引当金は、役員退職慰労金規程に基づいて役員退任慰労金の支給に備えるため、期末要支給額の100%を計上している。ただし、当期末の残高はありません。

(2)その他の重要な会計方針

ア.有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法に基づく原価法である。

イ.預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金に係る収入と支出は相殺して表示している。

ウ.食堂その他の教育活動に付随する活動に係る収支の表示方法

学童保育所に係る収支は総額で表示している。

- | | |
|--|-------------------|
| 2. 減価償却額の累計額の合計額 | 8,015,916,756円 |
| 3. 徴収不能引当金の合計額 | 47,435,781円 |
| (未収入金引当金 29,425,781円 長期貸付金引当金 18,010,000円) | |
| 4. 担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。 | 土地 277,043,779円 |
| | 建物 1,333,666,617円 |
| 5. 期限前解約時の清算条件の付された減価償却引当特定資産(定期預金)は100,000,000円、退職給与引当特定資産(定期預金)は150,000,000円である。 | |
| 6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 | 433,716,729円 |

7. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1)有価証券の時価情報

	当年度(平成23年3月31日)		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	250,000,000	251,965,000	1,965,000
(うち満期保有目的の債券) (注2)	(250,000,000)	(251,965,000)	(1,965,000)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	300,000,000	257,470,000	△ 42,530,000
(うち満期保有目的の債券) (注2)	(300,000,000)	(257,000,000)	(△43,000,000)
合 計	550,000,000	509,435,000	△ 40,565,000
(うち満期保有目的の債券)	(550,000,000)	(508,965,000)	(△41,035,000)

(注1) 時価の算定方法

取引証券会社から提示された価格に基づき算定している。

(注2) 償還特約型為替連動債が含まれている。

(2) 通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転ファイナンス・リース取引
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転ファイナンス・リースは次のとおりである。

①2009年4月1日以降に開始したリース取引

リース物件の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	762,300 円	457,380 円

②2009年3月31日以前に開始したリース取引

リースの資産の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	174,201,394 円	21,637,514 円
その他の機器備品	3,594,966 円	1,137,615 円
合計	177,796,360 円	22,775,129 円

(3) 関連当事者との取引

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。